

募集します

「生物多様性親子セミナー」の参加者

愛知県尾張県民事務所

052(961)7255

小学生が自然体験を通じて保護者と一緒に生物多様性を楽しく学ぶことを目的とした「生物多様性親子セミナー」の参加者を募集します。

日時 8月22日(火)

午前10時～午後3時

場所 午前 藤前干潟

午後 名古屋港水族館

対象 小学生の子供と成人保護者

内容 干潟に入っている生物観察、水族館のバックヤードツアー体験

集合場所 稲永ビジターセンター

(藤前干潟)

解散場所 名古屋港水族館

定員 20組40名(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料(昼食は弁当をご持参ください)

申込み期間 7月3日(月)～7月31日(月) 必着

申込み方法 募集ちらしをご覧ください。募集ちらしは愛知県ホームページからダウンロード可能です。

問い合わせ 愛知県尾張県民事務所 環境保全課

052(961)7255

犬山警察署からのお知らせ

110番



「安心」して暮らせる「安全」な扶桑町の確立

扶桑町内の5月中の犯罪発生総数は、23件(昨年同月20件)です。

空き巣被害が柏森学区で2件、車上狙い被害が高雄学区で1件発生しました。また、自転車盗被害が柏森学区で2件、高雄学区で3件、扶桑東学区で1件発生しました。

非行の芽 はやめにつもう みな我が子

～地域ぐるみで有害な環境をなくしましょう～

◆夏休みこそ少年達と対話を！

少年達にとって、楽しい夏休みが間もなくやって来ます。

しかし、長い夏休みの間には、解放感やちょっとした気の緩みから、深夜はいかい、喫煙、家出などの不良行為を行ったり、非行を犯して補導される少年が後を絶ちません。

また、少年が凶悪、粗暴な犯罪の被害に遭ったり、コミュニティサイトや出会い系サイト、スマートフォンのアプリを通じて知り合った相手から性的被害を受けるケースも多発しています。

少年達を非行や犯罪から守るために、家庭では、夕食のひとときや休日等を利用して親子の対話を増やしましょう。

また、地域においては、「非行少年を生まない社会づくり」を目指して、少年が参加できる、農業体験、清掃活動、スポーツ活動等の機会を、積極的に提供していきましょう。

◆家出少年の実態

家出少年の実態を見ますと

- 中・高校生が全体の半数以上を占めている
 - 13歳から16歳が家出の危険年齢
 - 「遊び癖」が家出原因のトップ
- といった状況があります。

◆こんな態度は要注意

家出する少年には、次のような兆候があります。

- 言葉や態度が乱暴になり、家族との会話を避けるようになる。
- 親の知らない友達が多くなり、スマートフォン等で連絡を取り合うようになる。
- 外出が多くなり、帰宅時間も不規則で、外泊することもある。
- 金遣いが荒くなり、隠れてアルバイトをするようになる。
- 服装等が派手になり、親の知らない高価な持ち物がある。
- 「学校(仕事)をやめたい」とか「一人暮らしをしたい」と言うようになる。